

BE KIND 優しくしよう。

IUSD Speak Up, We Care 公式電子ニュースレター



子供をポジティブに褒める方法

By PBIS WORLD

なぜ褒めることが大切なのか。

- 自信・自己概念・自尊心を高める。
- 試行・成功・持続への内面的願望を持たせるのに役立つ。

いつ褒めるべきか。

- リサーチによると、少なくとも4回褒めて1回批判するという比率ですべての子供をポジティブに褒める。
- 個人的な問題や仲間との対立などの問題が生じ子供に元気がなく励ましが必要なとき。

どのように褒めればいいのか。

- 褒める内容が毎回ユニーク・個別で個人的であること。
- 直接目を合わせ身振りで表現しながら褒める。
- 結果ではなく努力を褒める。

保護者の チャレンジ

一週間を通して子供の性質を褒める内容のテキストメッセージを自発的に5回送る。

あなたがチャレンジだ
と思うことを#speaku
pwecareに投稿してく
ださい。



いじめを減らすために学校で優しさについて教える。



いじめを減らすために学校で優しさを教えることが不可欠な理由。
“ランダムな親切行動”や“思送り”などのフレーズは近代社会で人気のある術語となった。私たちが常に良い感情を持つてないのは科学的理由が関係しているようだ。

Edutopia / Lisa Currie / Oct 17, 2014

優しさの科学

ご家族でこのビデオ（優しさの科学）をご覧ください。



世界は優しい人達でいっぱいだ。もし一人も見つけれなければ、自分がその一人になればいい。

-匿名



その他のリソース

- ◆ 本: *How to Raise Kind Kids*
著者: Thomas Lickona [ここをクリックする。](#)
- ◆ ウェブサイト: *Caring Families Research Project.*
[ここをクリックする。](#)
- ◆ 記事: *The Art of Raising Kind Kids* by Dr. Robin Berman [ここをクリックする。](#)

[IUSD the Speak Up, We Care のウェブサイトの閲覧はここをクリックする。](#)